

だて結婚新生活支援事業補助金申請 必要書類等チェックリスト（継続補助）

申請する前に、次の書類がそろっているか確認し、チェックしてください。
申請の際に、こちらの用紙も提出してください。

（ふりがな） 申請者氏名	（婚姻等時年齢 歳）
（ふりがな） 配偶者等氏名	（婚姻等時年齢 歳）

●全員提出するもの

チェック欄	必要書類
☐	必要書類等チェックリスト（継続補助）（この用紙）
☐	伊達市だて結婚新生活支援事業補助金交付申請書兼実績報告書（継続補助）（様式第5号） ☐ 日付は提出日になっていますか？ ☐ 申請者氏名欄は、昨年度同様の申請者による自署または記名押印されていますか？ ☐ 各支払金額に誤りはありませんか？
☐	同意書兼誓約書（継続補助）（様式第6号） ☐ 日付は提出日（申請書の日付と同じ）になっていますか？ ☐ 署名欄は、自署または記名押印されていますか？
☐	住民票の写し（夫婦等双方の住所が記載されたもの）※コピー不可 ☐ 申請日より1か月前以内に取得したものですか？ ☐ 続柄は記載されていますか？
☐	夫婦等の完納証明書（申請日時点における直近の納税状況を証明するもの）※コピー不可 ☐ 夫婦等2人分のもものがそろっていますか？ ☐ 申請日より1か月前以内に取得したものですか？
☐	本補助金における前年度の交付決定通知書の写し

●住宅を新築・購入した場合

チェック欄	必要書類
☐	住宅の売買契約書または住宅の工事請負契約書の写し ☐ 契約日、契約物件名（所在地）、契約者氏名、対象経費（建物代金）の金額、売主・買主双方の捺印が確認できますか？
☐	支払いの内訳がわかる領収書等の写し ☐ 支払者の氏名、金額、支払の内容、支払日（領収日）、支払先が記載されていますか？

●住宅をリフォームした場合

チェック欄	必要書類
☐	住宅の工事請負契約書の写し ☐ 契約日、工事名称、工事内容、契約者氏名、請負者名の捺印が確認できますか？
☐	支払いの内訳がわかる領収書等の写し ☐ 支払者の氏名、金額、支払の内容、支払日（領収日）、支払先が記載されていますか？ 〈契約書や領収書に工事内容の内訳が記載されていない場合〉 内訳がわかる見積書等の写し ☐ 作成日、依頼者の氏名、工事項目及び仕様、金額の内訳、作成者の捺印が確認できますか？

●住宅を賃借した場合

チェック欄	必要書類
☐	住宅の賃貸借契約書の写し ☐ 契約日、契約物件名、契約者氏名、対象経費の金額、内訳、借主・貸主双方の捺印が確認できますか？
☐	支払いの内訳がわかる領収書等の写し ☐ 交付申請書（様式第5号）に記載した経費のすべてについての領収書がありますか？ ☐ 支払者の氏名・金額・支払の内容・支払日（受領日）・支払先が記載されていますか？
☐	住宅手当支給証明書（様式第2号） ☐ 夫婦等2人分のものがそろっていますか？ ※住宅手当を受けていない場合でも、「支給していない」に○がついているものを提出してください。 ※申請する賃料・共益費の支払月に給与所得があった場合は、申請時点で離職している場合でも必要です。 ※自営業である場合、または申請する賃料等の支払月以前から無職であった場合は、同意書兼誓約書（継続補助）（様式第6号）にその旨を記載しチェックしてください。
☐	〈夫婦等の一方が婚姻等の前に入居していた住宅に結婚等を機に一方が入居して同居した場合〉 ☐ 同居開始日（住民票の住所を定めた日）を記載してください。 【 年 月 日 】 ☐ 申請する経費は、同居開始日以降の支払分となっていますか？

●引越をした場合

チェック欄	必要書類
☐	支払いの内訳がわかる領収書等の写し ☐ 支払者の氏名、金額、支払内容、受領日（支払日）、支払先が記載されているもの ☐ 領収書で引越先の住所が確認できない場合は、見積書等、住所がわかる書類も添付してください。

●該当者のみ提出する書類

チェック欄	必要書類
☐	〈夫婦等の双方または一方が離職し、申請日において無職の場合〉 無職であることの申告書（様式第3号） ☐ 申告の日付は交付申請書の日付と同じ日になっていますか？ 離職したことが確認できる書類（離職票または退職証明書等）
☐	〈他の公的制度により、申請する費用に係る補助を受けている場合〉 対象経費や交付額がわかる書類（交付決定通知書など）